

2023年度
学校案内



MIYAZAKI
Takanou
TAKANABE
AGRICULTURAL HIGH SCHOOL

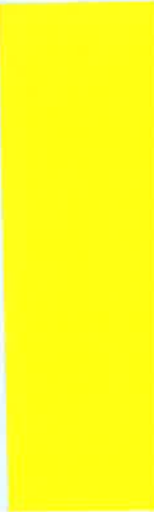


～青い空の下で、わたしたちの夢は輝いている～



文部科学省指定 農業経営者育成高等学校

宮崎県立高鍋農業高等学校



高鍋農業高校は、高鍋藩の藩校「明倫堂」に由来し、2023年に創立120周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。

校訓

けんがくしゆぎ

研学修技

学問を研究し、技術を修めることができる人となる

きんろうこうさん

勤労興産

仕事に励み、産業を発展させることができる人となる

れいせつけいあい

礼節敬愛

礼儀と節度を守り、人を敬い愛し、親しみの気持ちを持つ人となる

かんおんほうしや

感恩報謝

感謝の気持ちを持ち、恩に報いることのできる人となる

学校施設配置図



学校の特色



ラジコン草刈機による除草

負担の少ない農業を学んでいます。



全国粹募集

全国から学びに来ています。

スケジュール

- ～8:15 登校
- 8:15～8:25 明倫の時間
- 8:25～8:40 清掃
- 8:45～8:55 SHR
- 9:00～9:50 第1時限
- 10:00～10:50 第2時限
- 11:00～11:50 第3時限
- 12:00～12:50 第4時限
- 12:50～13:45 昼食
- 13:45～14:35 第5時限
- 14:45～15:35 第6時限
- 15:35～15:45 SHR

国・数・英のレベルアップに取り組みます。



専門教育の充実

- 企業や大学、地域との連携
- 模擬会社「高農」で経営実践の学び
- 最先端の農業に触れる豊富な研修

友達のことをより知ることができました。



ライフスキルⅠの授業

特別会計を基に実践的な経営を学びます。



模擬会社「高農」

基礎学力向上の取組

- 義務教育の学習の振り返り（マナトレ）
- 高校教育の基礎基本を学びやすい教育課程
- 個に応じた進路指導

生徒一人一人へ支援体制の充実

- 1年次ライフスキルⅠで人間関係作りの学習を実施（県内唯一の実践校）
- 「通級」指導により、個に応じた指導（2・3年次）

年間行事

1 学期

- 4月
 - 入学式
 - 新入生オリエンテーション
 - PTA 総会
- 5月
 - 歓迎遠足
 - 中間テスト
 - 生徒クラブ総会
- 6月
 - 高校総体
 - 農業クラブ県連大会
- 7月
 - 期末テスト
 - クラスマッチ
 - インターンシップ

2 学期

- 8月
 - 中学生1日体験入学
 - 農業クラブ九州大会
- 9月
 - 高校総合文化祭
- 10月
 - 中間テスト
 - 体育大会
 - 農業クラブ全国大会
- 11月
 - 島田祭（文化の部）
 - 期末テスト

高鍋農業高校に入学して、個性豊かな生徒と先生達と共に楽しく農業について学んでみませんか？
皆さんと出会う日を楽しみにしています。

3 学期

- 12月
 - 島田祭（文化の部）
 - 修学旅行
- 1月
 - 学年末テスト
- 2月
 - 意見発表会
 - 学年末テスト
- 3月
 - 卒業式
 - プロジェクト発表会
 - クラスマッチ

- ・宮崎の農業を担う意欲ある農業経営者を育成します！
- ・地域に貢献する人間性豊かな人材を育成します！

■主な進学先

南九州大学・宮崎産業経営大学・宮崎学園短期大学・県立農業大学校・宮崎保健福祉専門学校・宮崎医療管理専門学校・タキイ研究農場附属園芸専門学校・都城コアカレッジ専門学校・福岡こども専門学校・九州デザイナー学院

■主な就職先

宮崎青果(株)・尾鈴農業協同組合・(株)はなごころ・(有)永田生花店・(株)ジェイエイフーズみやざき・福栄産業(株)・サンクールシステム(株)・(株)永野・公務員(陸上自衛隊)

卒業生からのメッセージ

「園芸農家になるために」

那須 峻

(宮崎県立農業大学校 農学科)



園芸科学科では、野菜・草花・果樹の3つの専門学習に取り組んでいます。私は、野菜でトマト・メロン・スイカの栽培を通して、管理から収穫・販売の経験を積むことができました。卒業後は、県立農業大学校に進学することが決まっており、進学先でさらに専門知識と次述を身につけていく事になります。将来、農業に携わる仕事や、農業経営を目指している人は、是非、園芸科学科に来て学んで見ませんか。

卒業生からのメッセージ

「3年間で成長できた自分」

日高 紅樹

(有限会社 宮崎園芸)



私は高校入学時に樹木について学びたいという気持ちが強く、果樹を専攻する予定でした。学校の実習でインターンシップがあり、園芸に関する企業で学ぶなかで草花の栽培管理・販売を経験し非常に楽しい仕事であると感じ、将来は草花の仕事に就きたいという気持ちに変わりました。草花を専攻し知識・技術を身につけ、宮崎園芸に就職することになりました。高校での実践的な学びと社会での経験ができる園芸科学科に進学したことで将来を決めることができました。将来を決めることができました。



将来の夢・学校生活



・宮崎の畜産を担い、その発展に寄与する人材を育成します！

■主な進学先

宮崎大学畜産別科・酪農学園大学・農業大学校（宮崎・鹿児島・八ヶ岳実践）・中国・四国酪農大学校・八紘学園北海道農業専門学校

■主な就職先

(株)ミヤチク・尾鈴農業協同組合・(有)有田牧畜産業・(有)尾鈴ミート・(株)内田畜産・(株)はざま牧場・(株)吉岐ファーム・(株)桜花牧場・(株)森野卵場・ハマユウ尾鈴ポーク・(株)本部農場・(株)宮崎くみあいチキンフーズ

卒業生からのメッセージ

夢の実現に向けて

岩崎 龍之介

(宮崎県立農業大学校 畜産学科)



私の家は非農家ですが、小さい頃から畜産に興味があったので、畜産科学科に入学しました。1年生の頃は肉用牛、2～3年生では興味を持った養豚を専攻しました。豚の飼育管理を通して繁殖のしくみを知り、実際に販売をして流通面においても学ぶことができました。牧場と隣接する寮があるおかげで、朝夕の活動や分娩の対応ができ、とても充実した環境で学習し、高い実践力を身につけることができました。将来は実習教師になりたいと考え、夢の実現に向けて頑張っていきます。

卒業生からのメッセージ

「将来に向かって」

佐藤 杏梨咲

(株式会社 本部農場)



私は畜産に興味があったので、本校の畜産科学科に入学しました。3年間、酪農経営研究部で乳牛の生態について深く学ぶことができました。飼養管理だけでなく、分娩があるときには牧場に宿泊し、生命が誕生する場に立ち会い、感動しました。また、共進会に参加したり、畜産科学科でしか体験できないことを通して、たくさんのことを学ぶことができました。

私は本校で学んで得たことを基に、より高いレベルの知識や技術を習得しながら、わが国の日常食の飲料及び原料となっている牛乳生産に誇りをもって携わっていきます。



将来の夢・学校生活



- ・実践力や責任感を涵養し、食品関連産業界で活躍する人材を育成します！
- ・食の安心安全や栄養についての科学的な知識をもとに、生活に応用できる生徒を育成します！

■主な進学先

宮崎大学・佐賀大学・高知工科大学・南九州大学・宮崎産業経営大学・別府大学・宮崎学園短期大学・東洋食品工業短期大学・宮崎歯科技術専門学校・福岡医師会専門学校・マナビヤ宮崎アカデミー・中村調理製菓専門学校・宮崎情報ビジネス専門学校 他

■主な就職先

宮崎県農協果汁(株)・(株)ミヤチク・宮崎くみあいチキンフーズ(株)・富士産業(株)(株)・セントラル観光(株)・(株)児湯食鳥・プライムデリカ(株)・コープみやざき・コココーラボトリングジャパンえびの工場・(株)マルミヤストア・(株)永野・(株)リョーユーパン・児湯農業協同組合・尾鈴農業協同組合・公務員(航空自衛隊)

卒業生からのメッセージ

新製品の開発

山内 美紀

(株式会社 リョーユーパン)



製菓専門学校に進学したいという思いから本校に入學しました。新しい環境に慣れるまでは苦しい時もありましたが、食品を学ぶのが楽しく、食品開発や資格取得、学校行事、生徒会などに挑戦しました。3年の夏休み、大学進学か就職か悩みに悩んだ結果、自分が一番やりたいことをやると決めました。入学前とは物事に対する見方や考え方も変わり、高農での多くの挑戦が自信につながったと感じています。

まだ将来に迷っている中学生の皆さん、高農で勉強すれば目標が見つかり、安心して進路を決めることもできると思います。

卒業生からのメッセージ

「私の挑戦」

中西 瑛人

(高知工科大学 経済マネジメント学群)



私は3年間、様々な事に挑戦しました。まず農業クラブ活動では将来の夢を発表しました。これがきっかけとなり校内外での販売活動やPR活動に参加し経験を積みました。目標を明確にするために2週間のチーズ工房での研修にも参加したり、模擬会社高農の社長としてSDG'Sに貢献するためのピザ作りにも取り組みました。様々な挑戦を元にして進路目標を定め達成に向けて邁進することができました。高農での経験を通して将来の夢を見つけることができ、本当に充実した三年間でした。



将来の夢・学校生活



- ・ **フードビジネスに関する知識や技術の習得を目指します!**
- ・ **6次産業化に対応できる幅広い視野と柔軟な視点を持った人材を育成します!**

■主な進学先

宮崎大学・宮崎産業経営大学・宮崎学園短期大学・
 県立農業大学校・みやざき林業大学校・県立産業技術専門学校・
 マナビヤ宮崎アカデミー・宮崎情報ビジネス医療専門学校・
 宮崎マルチメディア専門学校・児湯準看護専門学校

■主な就職先

尾鈴農業協同組合・西都農業協同組合・宮崎青果(株)・(株)
 ミヤチク・(株)児湯食鳥・日本食材加工(株)・宮崎くみあい
 チキンフーズ(株)・(株)永野・康正産業(株)・就農(後継者)・
 公務員(航空自衛隊 陸上自衛隊)

卒業生からのメッセージ

「専門学習を進路選択に
活かして」

田中 誠士
(宮崎大学農学部)



フードビジネス科では農作物の栽培はもちろん、自分たちで育てたものを加工、商品化して販売する6次産業について、授業や実習を通して学ぶことのできる学科です。また、農業のみならず、商業や家庭の授業も充実しており、流通や食文化など幅広く学習できる学科です。資格取得も農業技術検定をはじめ、情報処理検定、調理技術検定などいろいろな分野の検定に挑戦することができます。

このように、フードビジネス科は学びの幅が広いので、進路を選ぶときは自分に合った進路先を選ぶことができます。私も宮崎大学に進学して、将来は宮崎県の農業の発展に貢献できる経営者を目指します。

卒業生からのメッセージ

「フードビジネス科での
学びを活かして」

河野 利咲
(日本食材加工株式会社)



私はフードビジネス科へ入学してから3年間の専門学習の中で、栽培、加工、流通まで一貫して学べるというこの学科だけの特徴ある学びを経験しました。また、マーケティングなどの商業科目やフードデザインという家庭科目を学べたのも貴重な経験でした。特にフードデザインの授業では卒業制作として学科の生産物を使用した弁当作りに挑戦したことが良い思い出です。進路は食品関係の地元企業への就職が決まりました。この貴重な経験を将来の宮崎県の農産加工業の発展に活かすために頑張りたいと思います。



将来の夢・学校生活



明倫寮



食堂



洗濯室



部屋



風呂

Q&A

Q 寮に入らず、自宅からの通学はできますか？

A 園芸科学科・畜産科学科に在籍する生徒は、全員が3年間の寮生活を送ります。食品科学科・フードビジネス科に在籍する生徒の中で希望者は入寮することができます。

Q 月に何回家に帰ることが出来ますか？

A 月に1回の帰省日があり、自宅に帰ります。それ以外の週末は本人の申し出により帰省できます。

寮費 **15,000**円/月 (令和4年度)
(食事はビュッフェ形式です)

スケジュール

- 6:00 起床
- 6:10~6:20 朝礼
- 6:20~6:40 清掃
- 6:40~7:20 朝食
- 7:20~7:45 登校
- 16:30~19:30 入浴
- 17:30 帰寮 ※部活動生は18:45
- 18:00~19:25 夕食
- 19:45~20:00 臨時点呼
- 20:00~21:30 学習
- 21:40~ 最終点呼
- 22:00 消灯



比嘉 琉翔
3年間の寮生活で、規則正しい生活を送り人間として大きく成長することができます。寮行事やお楽しみ会などで先輩・後輩の交流を深め、卒業後も生涯の友となると思います。



岩本 来華
寮生活では、学年・学科関係なく仲間との絆が深められます。困った時は、心強い先輩や仲間たちが助けてくれるので、とても頼りになります。寮ならではの行事などもあり、とても楽しいです。

部活動

部活動

- 陸上
- 野球
- サッカー
- 男子バレーボール
- 女子バレーボール
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- ソフトテニス
- バドミントン
- ウエイトリフティング
- 弓道
- 吹奏楽

同好会

- テニス
- 放送
- 生活文化
- ボランティア
- 酪農経営研究部
- 肉用牛経営研究部
- 養豚経営研究部
- ラグビー
- 卓球
- 水泳



野球部



弓道部



陸上部



バドミントン部



ウエイトリフティング部



水泳部

県内および全国に仲間の輪が広がります。

県内23市町村から生徒が入学しています。関東から2名、関西から2名の生徒が入学しています。



(令和4年度)



文部科学省指定 農業経営者育成高等学校 宮崎県立高鍋農業高等学校

〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江1339-2
TEL.0983-23-0002 FAX.0983-23-5542
明倫寮TEL.0983-23-0149
E-mail takano-info@miyazaki-c.ed.jp
HP <http://www.takanabe-ah.ed.jp/>



学校紹介動画